



編集発行 南 国 市 役 所 電話(代表)451番 印刷 印刷 所 安 岡 印刷 所 広 報 は... みんな 読むもの... つくるもの

功績たえ二つの表彰

水泳中おぼれて仮死状態になった少女が、このとき、た少年の助けで救われた。...



久礼田中森田君

た。水泳中おぼれて仮死状態になった少女が、このとき、た少年の助けで救われた。...

六月定例議会

六月定例市議会は三十日開会。次の七議案などを採決し七月二日閉会した。

うつかりすると捨たる

恩給関係の手続き。恩給関係の時効完成期が迫り、注意を喚起する。



緑 蔭 か ら

目標額五十万円

本年度の市内日赤募金。三十五年度の市の日赤募金目標額は合計五十万五千三百五十円。

史 跡 柱

旧香長村郷土史研究会は青年団の協力で、このほど次の十九カ所に標柱を建てた。

社 体 指 導 委 員 の 研 修 会

上長岡郡の社会体育研修会は、県主催でこのほど、岡豊町中央公民館で開かれた。

セキリ大はやり

「市から予防の注意」。食へのものに注意する。食中毒の予防に注意する。

機 械 調 査 始 ま る

開墾地調査始まる。農林省から機械開墾地の指定を受けた市の山間部開墾地は、早急に事業開始のため十八日から約一週間の予定で予備調査を始めた。

北 岡 さ ん ら 表 彰 さ る

北岡芳雄、門田耕喜(優良納税者)、高島清雄(納税功労者)。

役 員 決 ま る

野球協会の役員。野球協会の役員は、このほど次のとおり決定した。



米も

市民の志

市当局や議会、または個人同士の攻撃にならないよう、意見をお寄せ下さい。

締切り 毎月二十日
宛先 市役所内広報係

平野改装問題

香長平野に関する所見は別稿で述べたが、更に根本的な問題がある。

昔からの平野増成開拓が平野の発展の中心を奪われ、旧物部川自然分流のすべてを強引に不合理に工作して用水路に活用し、或は局用廃用化が、平野の所々に見受けられる。これは運河至上主義からきた悪化と相俟って、野面各所の地区的

平野の大規模の不合理状態をそのままにして見送っておくなら、今後必然的に進む人工輪中泥濘化の極みを憤訴するようになる。

新中学校位置の選定に當つても既にこの種泥濘化問題に上つた。

要するに香長平野の設置性、と生産性とは現平野の内、部に仕組まれている。これは自然のりであるから、これにさらうのは、なかなかにむづかしい。

経済でもそうである。安くても良い品はどしどし世の中にひびがたつて行く。

密造の酒が世の中から消えないのは、人間の酒を呑みたいのと安価な酒がむすびついていからである。

売春禁止法ができて、後の本能であるから、なかなかむづかしい。

紳士の国を宣伝する英國ですらロンドンのハイドパークへ行くと、夜十時を過ぎれば夜の女がいくらでもいるらしい。

土佐の早馬米が品質が悪いからと安値が予想されるが、これも食糧が豊かになれば悪いものは人が相手にしない自然の理である。

これを早馬米として特別の法のもとに今まで農民が保護されてきたが、先に書いた水に対する堤防のようなものであるから永久には続かない。

自然には勝てない

水が低きに流れるのはあたり前、これを高く流すにはポンプが必要であり、流すのを必要とするには堤防が必要である。

堤防はいつも手を加へていないといつては必ずしもこれだけ低い方へ流れて行く。

私が二・四Dで除草したときはあまり早かつたので附近の人々に笑われた。あれで米がとれるかと、その当時はみな四つんばいになつて手で除草していた。

今では笑つた人が二・四Dを使つてはいる。

三十萬坪の排灌機を買つたのは、これを貯金しておいて、その利子で他人にやつてもらつたがはるかによいが、やはり排灌機はどしどし農家に入つて行く。

オートバイがどんどん農村に、都会に売れるのは歩くより楽であるからだ。これは米が少なくて、これに暮らしたい人間が少いから、人間は誰でもうまいものを食べ、きれいな妻を持ち、楽な仕事をし、立派な家に住み、長生きしたいと思つて、祭したところを次々に元氣になり、飛び回るようになったことを気付いた。

これが動機となつて、ピンゼン、人工太陽灯(紫外線)をつくりだしたといわれる。

主張 クロンボは考へもの

紫外線は人間の皮膚を通してビタミンDをつくり、血のめぐりをよくし、組織の働きを活発にさせて病気をなおす役割りを演じている。

紫外線が皮膚にあたるが下のメラニンという色素が黒くなつて、余分の紫外線を吸収し、網膜が内部にはいるのを防

人は日光浴を一度にやると害があるから、足先から始め全身に広げていく。このころで、こんなに役立つ紫外線を度を超すと害がある。

たとえば雪の中で強い紫外線を浴びると、網膜が内部にはいるのを防

お百姓へ

このごろ田のあるところを通ると、ヒエや雑草をひいて道へ捨ててあるのをよくみかける。

お百姓たちに考へてもらいたいことは、道端はおおやけのものということだ。

なんの気なしにやつているかも知れないが、通行人にとつては思ひのほかめいわく目分さえなければ、という考へを捨ててもらいたい。

(二通勤者)

だが、この法がなければ、われわれ農民の死活問題である。

農民自身も、自然の理にかなつた方向に進まねばならぬ。為政者も自然の理にかなつた方向で生きているように指導していただきたい。

(鉄空)

農業経営講習会

市、市内各農協、同農事研究会、農愛農協会など主催の「農業経営講習会」は、次の日程で行なわれる。

七月二十二日(午前十時から)岩地区公民館、二十三日(同)日章公民館、二十三日(午後八時から)三和公民館、二十四日(午前十時から)大蔵公民館

講師 兵庫大講師、全国愛農会副会長近藤正氏

借入れ手続きを早く

造林資金の利用について

本年度の造林資金はワクが不足する見込みだから、借入れ希望者は九月末までに手続きを早くしなさい。

貸し付け条件 次のとおり

(補助造林)

造林補助金を受けた場合、事業費から補助金を差し引いた残額の八割まで借入れできる。

利率六分五厘

据え置き期間 十五年、償還期間十五年

(非補助造林) 補助金を受けない植栽、下刈り、除伐、枝打ち、施肥など一事業費

ヒエの共同防除

このごろ野ヒエの発生が多くなり、防除のためには反り二、三人役もかかつて、農家が協力して防除に当たれば、数年のうちになくなると、農家が期待される。

農家は協力して防除に当たれば、数年のうちになくなると、農家が期待される。

曲り角にきた米作

すなはち前号での筆者が香長平野での稲作は早生からだんだんと中生の優良種に移行するのにはあるまいか、というところに対する反論である。

中生の農林二十二号系統のものより品質のものがわな、早生米に近い将来必ず出てくるであらうし、いなすで出来る早生種を栽培すべきであるというのである。

筆者が前号に表記の題材で意見を述べたところ、早速普及所に勧めたところ、友人から忠告を受けた。

土佐は台風県であるからなるべく台風襲来以前に収穫出来る早生種を栽培すべきであるというのである。

筆者が前号に表記の題材で意見を述べたところ、早速普及所に勧めたところ、友人から忠告を受けた。

土佐は台風県であるからなるべく台風襲来以前に収穫出来る早生種を栽培すべきであるというのである。

これからの病害虫防除 水稻

このころは、すく防除してはならない。

薬剤はモンゼット、アゾジン粉剤を十アルル(一畝)に三キロとし、ムラの

市の水稲病害虫防除本部の指示による一斉共同防除は、上、中旬へかけ行なわれて

の対策を次のように指示している。

(穂首イモチと殺菌剤)

撒布量は十アルル(一反)に三キロとし、ムラの

九億円を生産

鈴江農機拡張工事

後免町西町の鈴江農機製作所は最近、第二期拡張工事を完成した。

総工費は一億一千万円で、このうち建物(鉄骨四千八百七十平方メートル)に約六千万円を当てた。

これによつて生産品の量、能率は一気に引き上げられ、これまでの年産五千五百台、六億円は八千台、九億一千五百万円にハネ上がる。

旧軍施設も美田に

前浜にある旧海軍航空隊の飛行機エンタープライズのつととも大きい操縦機用の

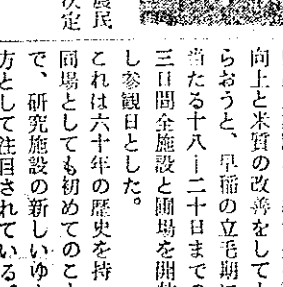
美田に

前浜にある旧海軍航空隊の飛行機エンタープライズのつととも大きい操縦機用の

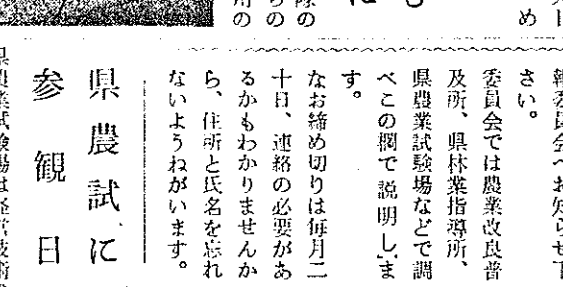
県農試に参観日

県農業試験場は経営技術の向上と米質の改善をしてもらおうと、早稲の立毛期に当たる十八、二十日までの三日間全施設と圃場を開放し参観日とした。

これは六十一年の歴史を持つ同場としても初めてのことで、研究施設の新しいゆき方として注目されている。



(新設工作機械の一部)



(新設工作機械の一部)

小児マヒの予防法

高知県衛生研究所
医師 坪崎 治男

小児マヒが流行のはげしさを加えてまいりました。今年県下では七月中旬までに昨年約三倍以上の二千人に達しています。小児マヒもセキリと同じく患者の大便中に病原体が存在し、飲み水や食物から、またオモチャなどをなめてうつたりする病気で、六月の佐川町尾尾川の発生の際にその患者の保有菌の菌型について調べてみると、第一回と第二回の間隔が二週間の注目を受けます。三回の注目を受けることにより約六割八割の人に予防効果があるといわれますが、満四才迄は毎年一回追加免疫を受けると完全だと思えます。その他の人は感染しても発病をせず自然免疫をもつ様になります。一般に虚弱児、早産児など弱い子供で免疫のないものが発病しやすい様です。年令別に、一番かかり易いのは満一才前後で、それか

ら年令の上昇とともに少くなり、全体としては一才から四才までが最も多く発生する危険期であります。生れたての赤ん坊は母親から或程度の免疫をうけていて、約半年間は大きなウイルスです。従って予防注射は六月月以後の子供に対して実施し、三回の注目を受けることになつていいます。第一回と第二回の間隔が二週間の注目を受けます。三回の注目を受けることにより約六割八割の人に予防効果があるといわれますが、満四才迄は毎年一回追加免疫を受けると完全だと思えます。その他の人は感染しても発病をせず自然免疫をもつ様になります。一般に虚弱児、早産児など弱い子供で免疫のないものが発病しやすい様です。年令別に、一番かかり易いのは満一才前後で、それか

水泳事故から

子どもを守ろう

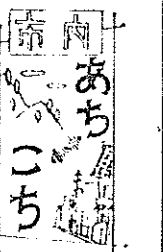
昨年県下で水のギセイ者と溺れた人は84人、そのうち子供(小学生以下)のギセイが約四割にあたる32人もありました。子供の死亡原因を調べてみると、水泳中の事故が断然多いことがわかりました。とくに、泳ぎを知らない子供が、急に深みにはいつておぼれてしまう例が非常に多いようです。水の事故から子供を守るため、警察ではパトロールをふやしたり、監視員を多くつぎのことに十分注意しましょう。

子供の死亡原因を調べてみると、水泳中の事故が断然多いことがわかりました。とくに、泳ぎを知らない子供が、急に深みにはいつておぼれてしまう例が非常に多いようです。水の事故から子供を守るため、警察ではパトロールをふやしたり、監視員を多くつぎのことに十分注意しましょう。

夏休みにそなえよう

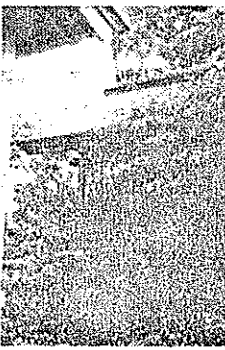
昨年の夏休みでは、犯罪少年約三〇〇人、不良少年約八〇〇人が、警察に検挙されたり、捕縛をうけたりしてあります。また水泳や危険な火薬などの遊びをして思いがけない

夏休みにそなえよう。昨年の夏休みでは、犯罪少年約三〇〇人、不良少年約八〇〇人が、警察に検挙されたり、捕縛をうけたりしてあります。また水泳や危険な火薬などの遊びをして思いがけない



十市の聖平神社お祭り

近。はじめ大理石の火鳥居が立つていたが、南海地震のときの大ゆれでもろくもボキボキとどうもこんな姿になつた。変り果て姿に善男、善女しきりになげくが、ぜひ再建をの祈りはまだ。



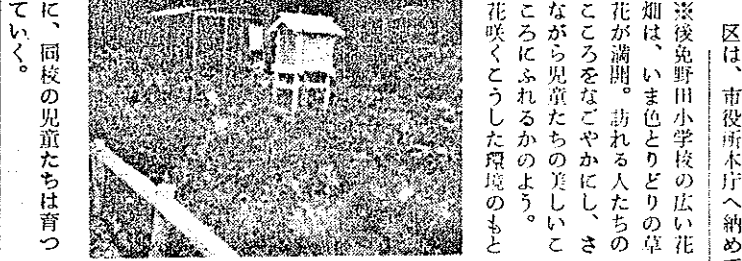
宗川をきれいにのぞける

宗川をきれいにのぞける。宗川をきれいにのぞける。宗川をきれいにのぞける。



宗川をきれいにのぞける

宗川をきれいにのぞける。宗川をきれいにのぞける。宗川をきれいにのぞける。



宗川をきれいにのぞける

今月の税金

地区	月日	時間	場所
後免	7月26日	前11時30分~正午	黒瀬農協支所
香長	7月27日	前10時~前11時	香長農協支所
後免	7月28日	前10時30分~正午	成合農協支所
香長	7月29日	前9時30分~正午	成合農協支所
後免	7月30日	前9時~正午	成合農協支所

これははききに東京で開かれた、全国青年問題研究会に南国市から参加した海田君が、沖繩の青年代表と話し内容を手にして広報委に寄せた「沖繩の青年」として掲載されたもの。

日本が独立して十年になる。この沖繩はまだアメリカに守られるという理由で基地にせられ、基地はますます強大になつていく。住民の生活は苦しむ。住民は農地を追われて条件の悪い山間部へ追いやりられ、同胞がインシジとまちがっている。その結果基地でレイ的労働をやつて、た、といつてカービン銃でうたれたこともあつた。その犯人の裁判はアメリカ軍裁判官がやつて軽い刑です。これに對しては、これに對しては、これに對しては、

四十日間を伸び伸ばし

夏休みは子どもの天国である。勉強の好きな子、嫌いな子もみんながたのしく夏の太陽の下で山や、海の思い出の数々の遊びや、仕事に……しかしその反面子ども達の危機がすぐ隣にきている。家庭ではこの四十日間をどのように過ごすか……

「司会」本日は、お忙しい折にお集りくださりまして、誠にありがとうございます。さて、夏休みは子どもの生活に……

家庭の環境が大事

「細木」夏休みといえ、繁体のようになり、子供達がよく働いているのをみかけます。しかし、その反面、朝の目覚め、お風呂、お昼寝、お茶、お風呂、お風呂、お風呂……

「水田」夏休みは、休みの日、勉強の計画を立て、指導してゆかねばならないと考へます。……

学習はどのようにするべきか

「司会」平常宿題が多すぎると考へておられますが、夏休みは……

「山本」子どもは、親のしつけが……

「高石」試験のための勉強……

人(順不同)	高石 文一
日章小学校長	山本 起巳
大森小学校 PTA	水田 正治
野田小学校 PTA	細木 喜代
香南中学校 PTA	奴田原 進
三和小学校長	

おじいさん

北村 美代
福生小五年

うちのおじいさんは、六十才です。色が黒くして、わくわくの顔をしています。お米をほこんだりするから、お米をほこんだりするから、お米をほこんだりするから……

「かよ、美代をいっしょに……」

「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」

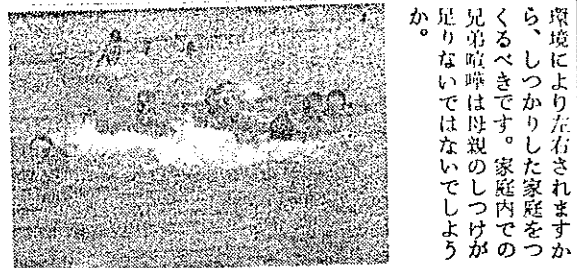
「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」



「細木」母親の態度は……

「山本」大森では、映画の……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」夏休みの後……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「山本」無理に勉強を……

「高石」試験のための勉強……

「おじいさん、おじいさん……」

「おじいさん、おじいさん……」